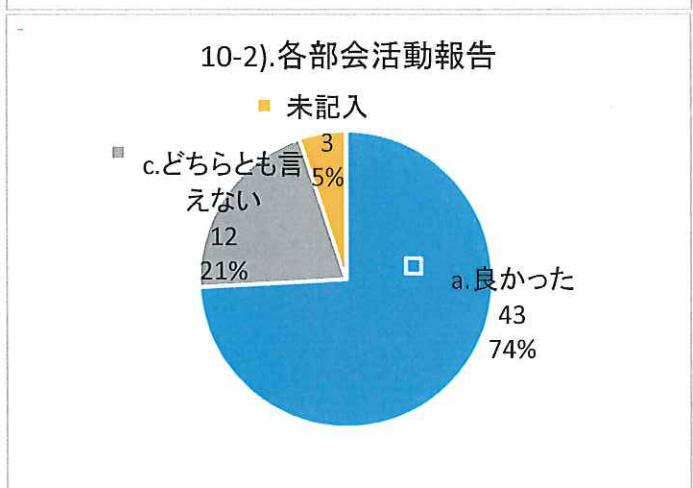
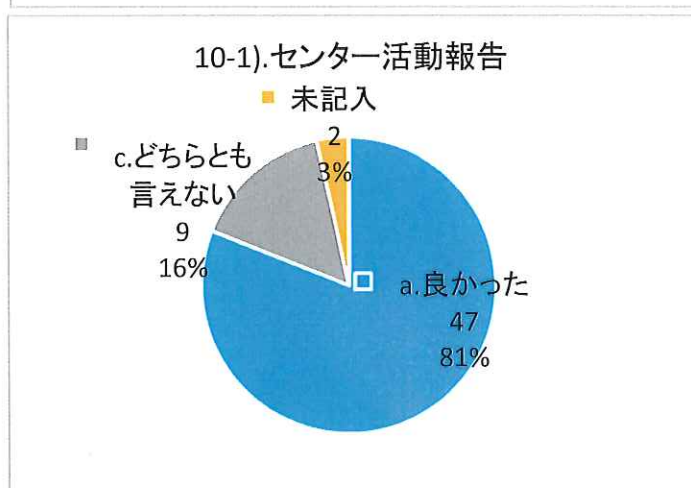
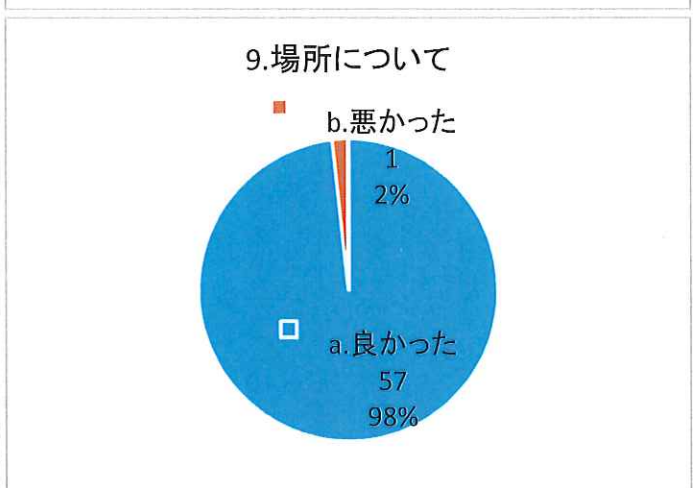
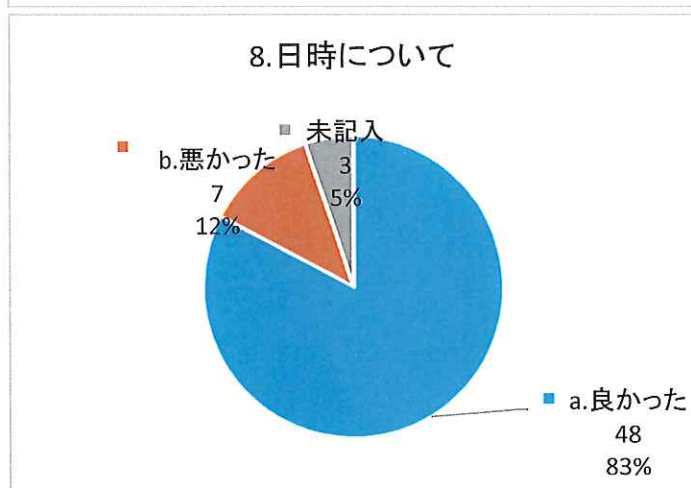
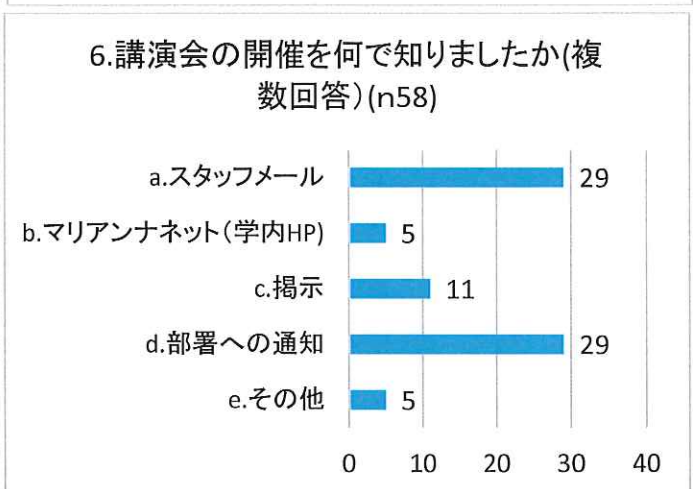
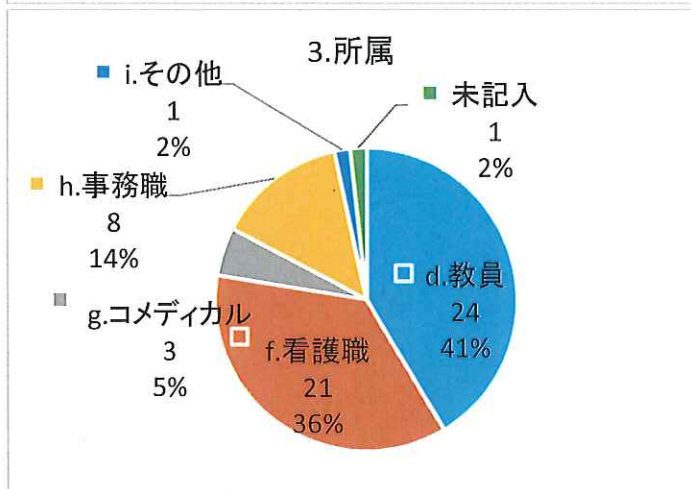
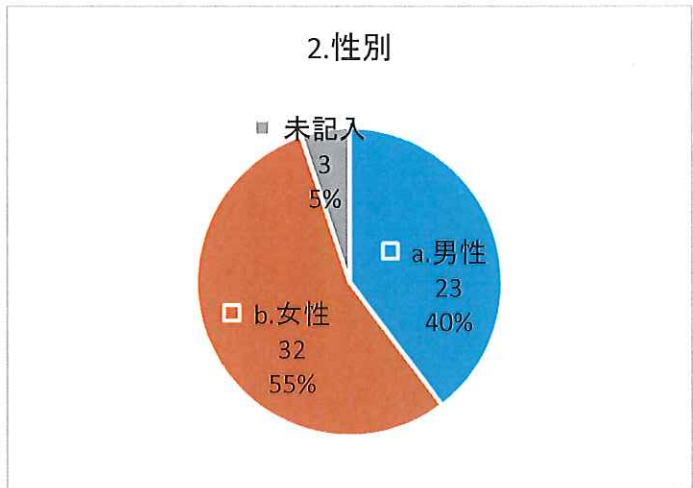
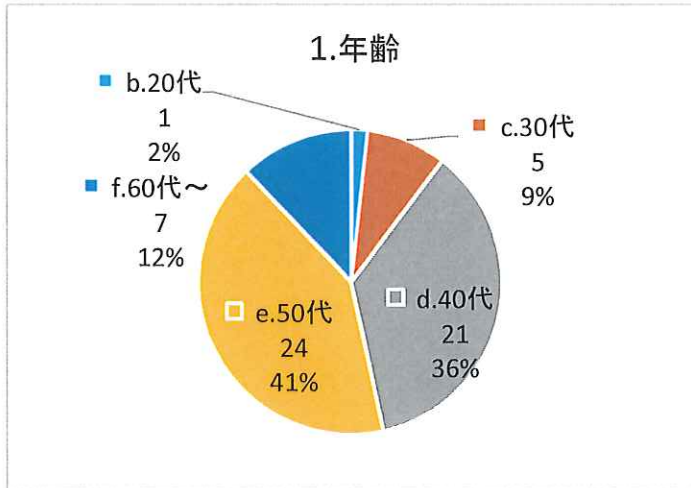
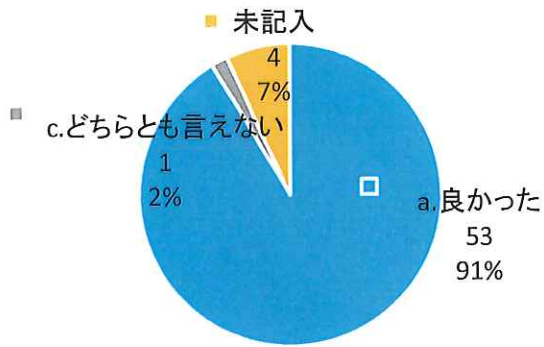


男女共同参画キャリア支援センター 平成27年度講演会(平成27年12月12日(土)13:30-14:25開催)

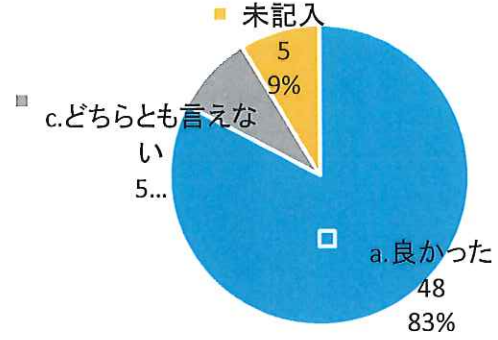
参加者数:85名、アンケート回収:58名、回収率:68.2%



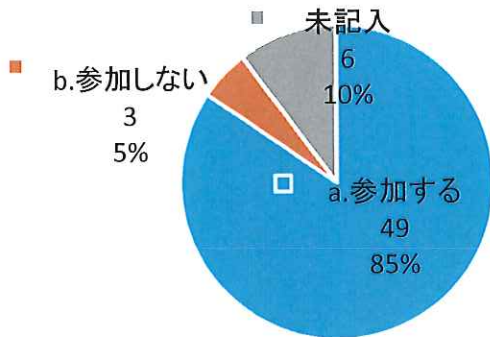
10-3).外部講師講演



10-4).全体として



11.今後このような講演会があったら参加しますか



6.講演会の開催を何で知りましたか。 e.その他(5)	
1	会議でのパンフレット配布。
2	センター関係者として。(2)

7.参加された動機は何ですか。	
1	興味があったから。
2	キャリア支援の重要性。
3	所属長として知っておくべき。
4	現在の活動状況、実態を知りたかった(1)。 当院での取り組みを知りたかったため(1) 新しいセンターの状況把握(1)。 内容の把握(1)。
5	マリアンナがどのように活動しているのか、今後どのような検討があるのか知りたいと思った。(1) 当院でのキャリア支援の取り組みについて興味があったから。(1) 男女共同参画のマリアンナの実態を知りたかった。(1) 男女共同参画について、今後のやり方に興味があった。(1)
6	今後の良好な男女共同参画について知識を得る。
7	現状認識と、中長期展開の把握から。
8	他大学施設の取り組みについて興味があった(2)、他病院の取り組みを知りたい(1)。
9	医局の女性医師の労働環境改善に役立てるため。
10	部署内でも検討している内容であったため。
11	今後、本学にとって重要な課題と感じているから。
12	男女共同参画を知るため。
13	男女共同参画キャリア支援に関心があるため ①結婚、妊娠、介護でたくさんのスタッフが退職していった。 ②学生の妊娠、出産、学業継続に苦慮している例を知る機会を受けて。
14	ワーク・ライフ・バランスについて学びたかった。 ワーク・ライフ・バランスを職場の管理に役立てたいと思った。
15	知識が不足しているため。
16	興味があった。子育て中のスタッフとともに気持ちよく働ける環境を考えたかった。
17	・法人の取り組みを知る。 ・教職員の関心度を知る。
18	活動内容を知りたかったため。組織内で活用したいと考えたため。
19	多くの若いスタッフが、仕事が理由で出産、育児を諦めることのないようにしたい。また、出産、育児を理由に退職することがないようにしたいと常々考えている。そのために、大学として提供される制度を理解したいと考えた。
20	女性の働きをどのように考えているのかを知るため。
21	上司からの指示。(1) 医局長のすすめ。(1)
22	FD 認定だったので、教員として勉強させて頂きにきました。
23	教職員の採用、労務管理関係の仕事をしている部署であるため、必要性を感じた。
24	センター関係者として(4)。
25	すすめられて(1)。 すすめられて。立場として知っておく必要性を感じているため。(1)
26	2人で働いているため。
27	自身も育児、仕事の両立すべく働いているので。

8.開催日時が悪かった。	
1	午前中が良い。9:30 から。その後の時間が有効に使えるため。
2	平日夕方。
3	より多くの参加者を得るには、平日夕方のほうがよいように思うが、子育て中の人たちの参加を促すことが難しくなるので、何時がよいかは難しい。
4	平日夜が良い。
5	外来が終了しないため参加しにくい。

9.開催場所が悪かった。	
1	椅子等が汚い。学生が汚しすぎ。

12.講演会で取り上げて欲しいテーマやご意見がありましたがお書きください。	
1	前回のシンポジウムであったように、実際に働いている女性医師、看護師のロールモデルの発表もあると良いと思いました。
2	片桐先生のとった方法は、大変納得できた。男女共同参画を発展させる自信がついた。
3	片桐先生のお話は具体的でわかりやすかった。権利＝義務に共感。男女共同参画において声かけだけでなく、具体的なプラン・アイデアが必要だと実感した。質疑応答も有益だった。ためになりました。
4	・ライフサイクルに応じた具体的支援内容の検討。 ・組織的支援強化に向けた取り組み。 ・不妊と仕事の両立について。
5	育児、介護、復職復帰支援の具体例(活用体験者の実例)をグループワーキング形式で意見交換する。
6	時短勤務について。
7	介護。
8	大学での実施の取り組み等を紹介して欲しい。
9	制度が整ってきているが、利用者(現場)の声がどうなのか、調べて、評価し、よりよい制度にしていくようにして欲しい。
10	人を大切に 大学の取り組みについて など
11	この分野の一般企業における革新的な取り組み。
12	管理者としてとても参考になる話が多く、今後に期待しています。
13	現段階では特になし。
14	講演の中で女性は十分に活躍しているとありましたが、職種によってはそのようなことはないと思います。それに、西部病院だけがよければいい、ということではないと思います。もし制度や実態に不安や不満がなければ、勤務の時短を考えて欲しいとか、休暇が取りづらい、また、女性医師の上級職が少ない、などの現状について、質問が出ないと思いますが。

13.センターに期待することはありますか。	
1	・院内で利用できる制度が、あまり周知されていないので、院内報等で紹介して欲しい。 ・勤務体制等フレキシブルにできるような制度の活用。
2	今回の講演会の内容がわかりやすく、全スタッフへ伝わるような PR をして欲しい。それによって当事者になる前から、ライフステージのイメージできたり、当事者へ対する理解が得られるのではないかと思います。
3	今後も幅広い活動と情報の発信をお願いしたいと思います。ありがとうございました。
4	現段階では特にないが、本日の報告にもあったが、今後教職員に広く周知する必要があると考える。
5	男女共同参画がうまくいき、人員を活用して欠員無く働けて、職務満足度が高まることを期待します。
6	医師・研究者に対する内容が多く、大学病院で働く看護師に焦点が当てられた内容が少ないように感じる。1000 人を超える女性看護師 24 時間 365 日患者を守っているものへの問題へも焦点をあてて欲しいと感じました。妊娠も素直に”おめでとう”と言えない管理者の思いや流産を繰り返しながら働いている人、家族を犠牲にして夜遅くまで働く人々にも焦点をあてて欲しい。誰かが犠牲になるのではなく、皆が助け合いながら明るく楽しく働けるマリアンナであって欲しい。医師も看護師も各々キャリアアップを目指しているのは同じです。
7	東邦の取り組みを参考に当院でも職員で考えていける粋な活動をセンターには期待する。
8	女性が仕事を続けられるよう、保育園、勤務の充実をはかる活動をすすめていただきたいと思います。
9	時短枠のフレキシブルな変更。
10	勤務形態改善。
11	ライフサイクルに応じた支援。
12	状況の分析をもっと深く掘り下げて、本質的な問題点を探って欲しい。 ・医師が労働基準法の外であること(労働環境の整備)男性を含めて。 ・女性医師の配偶者の 70%が医師であること。
13	育児、産休、時短の医師のしわ寄せが他の医師にあてられる。対応して頂けないか。負担、負荷は実際に増えるばかりである。
14	コメディカルに対する支援(保育園、時短) ・時短枠がないと聞いていますが・・・きっと困るんだろうとは思いますが。私の部署は 2/3 が 36 歳以下の女性です。育児等で人が辞めてしまう等があると困ってしまいます。本人もだと思いますが。また、情報も発信して欲しいです。看護師さん等のような支援があったらいいです。

15	男性医師が育児に取り組みやすい環境を整えて欲しい。啓蒙を。
16	夫側の勤務も考えて頂きたい。
17	現場の生の声を聞いてください。多くのヒントがあり、具体策が出されます。人材確保、定着に必ず繋がります。
18	院内保育を拡大して欲しい。
19	病児保育の充実をして欲しい。
20	保育手当の改善。
21	院内保育、病児保育、24 時間保育をもっと増やして欲しいです。
22	・スピード感を持って色々やって頂きたいと思います。 ・年度途中入れる保育園と、病児保育の充実。
23	・医療分野において、今後も本学を含めて全国の具体的な数値を上げて説明して欲しい。→非常に説得力があるから。 ・頑張ってください！ ・片桐先生の講演が良かった。補助金獲得がいかに大切か、また推進力になると強く感じた。
24	男女共同参画の中に 4 部会があることをはじめて知りました。女性教職員が多い法人として、各部会がますます活動が活発になり、その活動を法人内にもっとアピールしていくことが必要かと思えます。そしてそのことを教職員が実感できることが大切だと思います。
25	・センターそのものが平等の精神がぶれないこと。 ・短期・中期目標に向かって達成していくこと。”やるべきことをやる”という体制整備を臨みます。 ・何とか補助金を獲得できる実績を！
26	・「すでに男女共同参画はできている、医師は別の話し」というのは現場の認識とズレがあり、大変残念です。ナースもドクターも離職が多いことをどう考えておられるのでしょうか？ ・3/4 常勤の規程の改定を。
27	上級職の方の考え方を是正して頂くためにも、啓発活動をしていただきたいです。
28	あまりない、いつも同じで何も変化ない。
29	男女共同参画の目安箱的なもの。
30	教職員対象なら OK。
31	再雇用に関すること。

* 個人名等については、一部修正を加えさせて頂いておりますことをご了承ください。